

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヨシア		
○保護者評価実施期間	2025年1月28日		～ 2025年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年3月13日		～ 2025年 3月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちの発達状況に合わせた活動：集団活動や個別活動、小グループに分けて活動や子どもの様子に合わせて活動をしています。季節に合わせた活動を行っています。	他事業所との交流や季節に合わせた活動(水遊び、円山公園散策、そり滑り、スケート、雪まつり見学)等で、さまざまな経験ができるように活動の工夫を行いました。季節の行事(遠足、もちつき、お正月会、豆まき、ひなまつり会)などを大切にしています。	季節や行事だけではなく、日常の活動も引き続き子どもたちが安心して楽しく参加できるように、活動の工夫を行っています。
2	職員研修、人材育成：法人研修、年代別研修や朝研修、講師を招いて部門別研修など多岐にわたっています。市内や道外の研修にも参加させてもらって勉強しています。	法人研修や朝研修、年代別研修や階層別研修等、内部の研修が充実しています。外部講師の先生にも来ていただき、講演していただいたり、外部研修にいった職員が報告会を行うなど、学びの機会がたくさんあります。センター研修等、外部の研修にも参加をしています。	外部の研修に、より積極的に参加し、専門性を高めていけるように検討していきます。
3	保護者支援：母子通園や保護者の方と事業所内相談、グループカウンセリング、個別カウンセリングなどを行い、困り感に寄り添っています。	母子通園を通して、親が子どもの良いところを見つけて、肯定的な関わりがもてるよう声を掛けたり、グループカウンセリングや学習会、父母会の活動等で、保護者同士が繋がれるように支援をしています。	母子通園やグループカウンセリングに参加する保護者の方に偏りがあります。面談などを通して、気さくに保護者とお話ができるよう引き続き関係づくりをしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	併行通園先の保育園・幼稚園との連携	併行通園をしているお子さんが多いですが、保護者の方からお話を聞くことのみが多く、園との情報共有の機会が少なかったです。	電話連絡等で、情報共有をしたり、お互いの園を見学して、子どもの様子を共通理解して、支援をしていきたいと思えます。